



愛媛バド通信

発刊：愛媛県バドミントン協会

編集：広報委員会

Vol.5

『愛媛県選抜』いざ全日本実業団へ

愛媛初の女子選抜チーム



平成23年6月29日～7月3日に石川県金沢市で開催される『厚生労働大臣杯 第61回全日本実業団バドミントン選手権大会』に愛媛県からは初めてとなる女子選抜チーム『愛媛県選抜』の出場が決定した。本大会は、女子団体に限り各県の選抜編成チーム1チームの出場が認められており、2複3単の団体戦として全国から各企業が集結する。

愛媛県選抜は平成23年5月8日に行われた『第49回愛媛県実業団バドミントン選手権大会』では、女子団体1部において認定優勝をおさめた。同大会で田坂厚司監督は、「いろいろな方の協力があってこそこのチームの出発が出来た。参加できる環境を与えてくれた方々にこの場を借りてお礼が言いたい。また、愛媛を背負うプレッシャーは有りますが、これが愛媛の第一章、今後の第二章に繋がるようなチーム作りが出き、結果が残せるよう頑張りたい。」と述べた。



部長：石井健一
①45年②兵庫工業高③カット④釣り⑤部長⑦アジの塩焼き⑧一期一会⑨まずは1勝



監督：田坂厚司
①20年②新居浜東高→松山大学→ベスト電機→RSハマナカ③フレームショット④潮干狩り⑤田坂兄い⑥8番⑦ドリアン⑧不言実行⑨選手と共に堂々戦う



コーチ：武智英治
①28年②松山西高→松山大学→四国ガス③今となっては特になし④愛車ミニクーパーでドライブ⑤武智さん⑥7番⑦嫁さんが作ったポテトサラダ⑧念ずれば花ひらく⑨選手が最大限パフォーマンスが出来るようフォローしたい



主将：尾田理恵
①20年②昭和女子高→佐賀女子短期大学③レシーブ④音楽を聴きながら長風呂⑤りえさん⑥4番⑦大分の両親が作ったぶどう⑧ピンチをチャンスに⑨このチームにしかないチームワークで最高の結果を残せるよう頑張ります



選手：佐伯綾子
①17年②西条北中→西条農高→愛媛大学→イチミヤ③スマッシュ④休日にカフェでのんびり、読書⑤あやお(笑)⑥6番⑦焼肉、にぎり寿司⑧やればできる⑨初参加なので、思い切ってプレーし、楽しんできます。チーム一丸となって全力を尽くします。



選手：立田あずさ
①12年②新田高校→松山大学③④旅行に行く⑤あーちゃん⑥3番⑦魚⑧初心忘れるべからず⑨チームみんなで精一杯勝ちにいけます



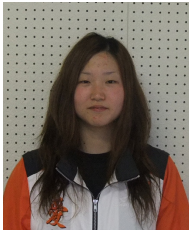
選手：松原悠里子
①23年②新田高校③スマッシュ④愛犬とゴロゴロ⑤ゆりちゃん⑥2番⑦ビールとつまみ⑧なんとかなさ⑨感謝の気持ちを忘れずがむしやりに戦います

氏名

①バドミントン歴②主な経歴③得意なショット④趣味⑤チームでの呼び名⑥背番号⑦好きな食べ物⑧座右の銘⑨抱負



選手：白石和花子
①17年②中萩中→新田高→関西大学③ネット前④音楽鑑賞⑤わか⑥5番⑦セロリ⑧一意専心⑨全力で頑張ります



選手：浦田典子
①15年②川東中→新田高校→松山大学③スマッシュ・クロスヘアピン④DVD鑑賞⑤のんちゃん⑥1番⑦カルボナーラ⑧1に睡眠2に食事⑨足を引っ張らないように頑張ります

中村時広知事とバドミントン

現愛媛県バドミントン協会顧問、中村時広(なかむら ときひろ、1960年1月25日)知事からバドミントンに対する熱い思いを頂きました。中村知事は愛媛県議会議員、衆議院議員、松山市長を歴任され現愛媛県知事(民選第17代)に就任。学生時代は慶応大学体育会バドミントン部にてご活躍されており、現在は愛媛県バドミントン協会の顧問を務めて頂いております。某大会では午前中、試合観戦をされ公務に戻られるという根っからのバドミントン好き。談話の中で、大学時代の思い出を、楽しそうに語ってくれました。大学時代は上下関係が非常に厳しく1回生は坊主で学内は常に制服で移動、デパート系列の配達アルバイトで部費をまかない、ご活躍されたそうです。卒業後、三菱商事バドミントン部で2年間活動され、28歳の時に愛媛に帰って来られました。38歳の時に松山市長に就任され、現在も実業団として



活動する松山市役所バドミントン部を設立されました。市長就任後も久米小学校や松山東中で時折バドミントンを楽しみ、43歳の時には松山市の市民大会にも出場されております。結果と申しますと、「1回戦は突破したけど、2回戦でバテバテになり足が動かなくなって負けちゃいました…」とご本人談。女子実業団、愛媛県選抜チームに「愛媛初の選抜チームとして、先陣を切って頑張っていたきたい」と激励の言葉を頂戴しました。